

シンガポール科学技術庁がオープン・イノベーション研究所を開設

シンガポール事務所

2016年9月、シンガポール科学技術研究庁（A*STAR）は、大学・研究所・企業などが集積するワンノース地区にオープン・イノベーション研究所（A*STAR Central）を本格的に立ち上げました。

シンガポールでは、医療技術やバイオテクノロジー分野などでベンチャー企業の発展が期待されており、政府も企業の成長を先導していく方針を示しています。

ベンチャー企業が、指導者、資金提供、ビジネス・ネットワークへのアクセスに加えて、デザインする場所や実験を行う研究室を必要としていることを受けて、このたび研究所が整備されました。研究所には、今後価値を創造する人材・企業・投資家を集めることも期待されています。

2016年3月には、研究技術の商業化を支援する施設が部分的に開業しており、研究所には既に医療技術、バイオテクノロジー、インターネット関係のベンチャー企業など10社が入っています。

シンガポール政府は、中小企業のイノベーションの創出、商業化の促進にも取り組んでおり、規格生産性革新庁（SPRING）では、企業のブランディング、マーケティング戦略、人材育成などの支援を行っています。また、国際企業庁（IE Singapore）では、中小企業の新興市場への展開のサポートも行っています。

（シンガポール事務所調査役 徳永）

CLAIR